

Blitz

Art Photo Site Tokyo

6-20-29 Shimomeguro, Meguro-Ku, Tokyo 153-0064 Japan
TEL 03-3714-0552 FAX 03-3714-2571 E-mail info@artphoto-site.com

報道各位

平成24年7月吉日

ハービー・山口

“My London Punk Life”

マイ・ロンドン・パンク・ライフ

2012年 10月12日(金)～ 12月15日(土)

1:00PM～6:00PM/ 休廊 日・月曜日 / 入場無料

ブリッツ・ギャラリー

〒153-0064 東京都目黒区下目黒6-20-29 お問い合わせ TEL 03-3714-0552
JR目黒駅からバス、目黒消防署下車徒歩3分 / 東急東横線学芸大学下車徒歩15分

ブリッツ・ギャラリーはハービー・山口「マイ・ロンドン・パンク・ライフ」展を開催します。本展ではロンドン時代のハービー山口が70年代後半から80年代初期にかけてパンクやニューウェーブのシーンをとらえた作品が展示されます。また新たにセクションされた多くの未発表作品も紹介される予定です。当時の熱い雰囲気伝えてくれるカラーによるクラブシーン、パンクバンド・クラッシュのジョー・ストラマーらのポートレートの貴重なコンタクトシート、有名ミュージシャンの未公開作などは、ハービー・山口ファン、音楽ファンは必見です。

ハービー・山口(1950-)は、ミュージシャンのポートレートやストリートの何気ないスナップで知られる人気写真家。30年以上に渡って、見る人が幸せな気持ちになる写真を信条に撮影を続けています。2009年6月には川崎市市民ミュージアムで「ポートレイツ・オブ・ホープ」展が開催。アーティストとしても高い評価を得ています。最近では、日本経済新聞での「光 十選」の連載、「写真家たちの日本紀行」(BSジャパン)出演、震災をテーマにした写真集「Hope 311」(講談社)発表などを行い、その活躍の場を更に広げています。

彼は大学卒業後、1973年から約10年間ロンドンに在住します。ちょうど当時のパンク・ロックとニューウェーブのムーブメントを実体験し、コミュニティの内側から撮影したロッカーたちの素顔のポートレートが高い評価を受けます。70年代から80年代のロンドンは不況で失業者が増え社会に閉塞感が蔓延していました。その中で、パンクが登場します。ハービー・山口の撮影した若者たちが魅力的なのは、彼らに音楽やファッションの表現で現状を打破するという目的意識があったからです。そして、日本で目的がみつからなかったハービー・山口は彼らの生き方を垣間見て、自らはプロとしてカメラでメッセージを伝えることを決心したのです。帰国後、彼はロンドンで培ったパンク精神で仕事に打ち込み、一流写真家としての地位を確立します。

Blitz

Art Photo Site Tokyo

6-20-29 Shimomeguro, Meguro-Ku, Tokyo 153-0064 Japan
TEL 03-3714-0552 FAX 03-3714-2571 E-mail info@artphoto-site.com

2/2.....

今回、ハービー・山口がロンドン時代の作品を新たに見直して発表するのは、自らに生きる指針を与えてくれたパンクの精神が困難な時代に生きる21世紀日本の若者たちの生きるヒントになると考えるからです。不況が続く中、いま多くの若者は、極端にリスクを避け、また周りの空気に過敏に生きています。ハービー・山口は、パンクは生き方だと考えます。それは社会の既成概念を疑い、自分で考え、自分らしく生きること。本展は、かつての自分のようにパンクの精神を支えにできれば、少しばかりポジティブな心が持て生きやすくなれるよ、という彼からのメッセージなのです。

本展では、代表作、未発表を含むモノクロ、カラー約30点が展示予定です。
ハービー・山口によるロンドン・パンク時代の写真世界をぜひご覧いただくとともに、貴媒体においてのご紹介をよろしくお願いいたします。

(ハービー・山口・プロフィール)

1950年東京生まれ、大学で経済を専攻。卒業後、1973年にロンドンに渡り約10年間を過ごす。当時のパンク・ムーブメントを実体験し、コミュニティーの内側から撮影した素のままのロッカーたちのポートレートが高い評価を受ける。帰国後は、アーティストから普通の若者までをモノクロで撮影し続けている。代表写真集に、“London after the dream”(流行通信社 1985)、“代官山17番地”(アップリンク 1998)、“peace”(アップリンク 2003)、“HOPE 空、青くなる”(講談社 2009)、“1970年、二十歳の憧憬”(求龍堂 2010)、“HOPE 311、陽、また昇る”(講談社 2012)などがある。
写真家以外にも、エッセイ執筆、ラジオDJ、テレビのパーソナリティーなど幅広い分野で活躍中。

・最近の主な写真展

2007年「The Big Love」ブリッツ・ギャラリー

2008年「あの美しかった冬の日」ブリッツ・ギャラリー

2009年「ポートレイツ・オブ・ホープ」川崎市市民ミュージアム

2009年「Two in One in England」ヨーガン・シャドバークと二人展 ブリッツ・ギャラリー

2010年「街角の天使たち」インストール・フォトグラフィー・センター

2010年「1970年、二十歳の憧憬」キャノンギャラリーS

以上

・お問い合わせ先 ブリッツ・ギャラリー <http://www.blitz-gallery.com> TEL 03-3714-0552
写真展の情報・画像はウェブサイト http://www.artphoto-site.com/inf_press.html でご覧いただけます。